

**【開催のお知らせ】25年ぶりの京都での大回顧展！ 代表作、初公開資料など総展示数200点超**

# 倉俣史朗のデザイン—記憶のなかの小宇宙

会期／2024年6月11日（火）～8月18日（日） 会場／京都国立近代美術館

2024年6月11日（火）～8月18日（日）の期間、京都国立近代美術館にて「倉俣史朗のデザイン—記憶のなかの小宇宙」を開催いたします。

京都国立近代美術館で「倉俣史朗の世界」展が開催されたのは、1999年のこと。1991年に56歳という若さで倉俣史朗が急逝した後、没後5年に企画され、東京、メキシコシティ、サンフランシスコ、ニューヨーク、パリ、ウィーンなど世界各地を巡回した展覧会でした。それから25年を経て、再び京都に倉俣史朗の代表作が帰ってきます。東京・富山を巡回した本展は、京都会場で幕を閉じます。

倉俣史朗（1934–1991、東京生まれ）は、銀座のランドマークとなる商業施設「三愛ドリームセンター」の店内設計で注目を集め、1965年にはクラマタデザイン事務所を設立して独立します。高度経済成長とともに変化し続ける都市を舞台に、インテリアデザイナーという、当時はまだ曖昧な認識しかなかった領域で活躍します。透明なアクリルを使用して、まるで商品が浮いているようにみえる棚、光そのものに形を与えたかのようなショーケース。華やかで移り変わりの激しい商業空間を、倉俣は永続性のない幕間劇にたとえました。

一方で、商品化を前提とせず、自主的に制作した家具を発表しています。遊び心を感じさせる変型の引出し、板硝子を貼り合わせ最小限の構造を突き詰めた椅子、造花のバラが浮遊するアクリルブロックの椅子。1981年にエトレ・ソットサスに誘われて、イタリアのデザイン運動「メンフィス」に参加すると、一躍国際的な評価を高めました。倉俣が「言葉で語れない部分を形で言おう」とした家具たちは、大切に保管されて受け継がれ、今なお能弁なまでに魅力的です。

当時の雑誌には、毎月のように倉俣のインテリアや家具、そしてその時々という言葉が紹介されていました。彼の話は、デザインと一見関係のないような、幼少期の思い出や、夢に見たことにまで広がっていきます。本展では、こうした倉俣自身の言葉を辿りながら、創作の源泉ともいえる夢日記などの資料とともに、彼のデザインが語りかけるメッセージに耳を傾けます。



【1】

倉俣史朗《硝子の椅子》1976年 京都国立近代美術館蔵  
撮影：消忠之 © Kuramata Design Office

## 展覧会の見どころ

- 若き日の作品から生涯の代表作、美しいスケッチ、初公開資料など総展示数200点超。日本を代表するデザイナー、京都で25年ぶりの大回顧展
- ガラスにメタル、カラフルなアクリル。時代とともに素材と表現を変貌させる倉俣デザインの魅力を、名作家具の数々でたどる
- 友人への書簡や知られざる夢日記、愛蔵の書籍やレコードも紹介。伝説のデザイナー・倉俣史朗の素顔にせまる

## 開催概要

- 【展覧会名】倉俣史朗のデザイン—記憶のなかの小宇宙  
【開催期間】2024年6月11日（火）～8月18日（日）  
【開館時間】午前10時～午後6時（金曜日は午後8時まで）※入館は閉館の30分前まで  
【休館日】月曜日（ただし、7月15日（月・祝）、8月12日（月・祝）は開館）、7月16日（火）、8月13日（火）  
【会場】京都国立近代美術館 [岡崎公園内]（〒606-8344 京都市左京区岡崎円勝寺町）  
【主催】京都国立近代美術館、朝日新聞社  
【特別協力】クラマタデザイン事務所  
【協賛】竹中工務店  
【お問合せ】075-761-4111  
【美術館公式HP】<https://www.momak.go.jp/>

※詳細は公式HP等で随時お知らせさせていただきます

広報用画像を提供いたします。ご希望の場合は、下記よりお申込みください。

**【申込フォーム】** <https://forms.gle/kFq2bAte4hPuaDNk7>

※入力が難しい場合は、広報事務局までお問い合わせください。

**【広報用画像使用に関する注意事項】**

- 本展広報目的での使用に限ります（会期終了まで）。使用後は、データの破棄をお願いいたします。
- 展覧会名、会期・会場名のほか、画像掲載の際は作品名、所蔵先、コピーライトを必ずご掲載ください。
- 画像は全図でご使用ください。トリミング、文字乗せなどの加工・改変はできません。
- 転載、再放送など、二次使用される場合は別途申請をお願いいたします。なお、展覧会終了後の二次使用はできません。
- webサイトに掲載する場合は、72dpi 以下、400×400pixel 以下の解像度にし、コピーガードをかけてご掲載ください。
- 基本情報、画像使用などの確認のため、グラブリ・原稿段階のものを「広報事務局」にお送りください。
- 掲載・放送後は、必ず掲載紙（誌）、同録DVDを下記「広報事務局」までお送りください。

**【広報画像・キャプション一覧】** ご希望の画像番号の□に✓をお願いします。



【2】		【3】		【4】		【5】	
【6】		【7】		【8】		【9】	

番号	クレジット一覧
1□	倉俣史朗《硝子の椅子》1976年 京都国立近代美術館蔵 撮影：道忠之 © Kuramata Design Office
2□	倉俣史朗《ミス・ブランチ》1988年 富山県美術館蔵 撮影：柳原良平 © Kuramata Design Office
3□	倉俣史朗《変型の家具 Side 1》1970年 青島商店エムプラス蔵 撮影：道忠之 © Kuramata Design Office
4□	ランプ（オバQ）【小】 1972年 個人蔵 撮影：道忠之 © Kuramata Design Office
5□	倉俣史朗《椅子の椅子》1984年 富山県美術館蔵 撮影：柳原良平 © Kuramata Design Office
6□	倉俣史朗《ハウ・ハイ・ザ・ムーン》1986年 富山県美術館蔵 撮影：柳原良平 © Kuramata Design Office
7□	倉俣史朗《アクリルサイドテーブル #2》1989年 株式会社イスマル蔵 撮影：道忠之 © Kuramata Design Office
8□	倉俣史朗《イメージスケッチ「ミス・ブランチ」》1988年頃 クラマタデザイン事務所蔵 撮影：道忠之 © Kuramata Design Office
9□	倉俣史朗 1990年 撮影：小川隆之 ©Kuramata Design Office

貴社名／	ご所属部署／
ご担当者／	TEL／
E-mail／	
貴媒体名／	媒体種／
掲載号・露出予定日／	月号（ 月 日号）／
月	日発売予定 □WEBへの転載あり
サイトURL／	

**【報道に関するお問合せ】**

倉俣史朗のデザイン展 京都会場広報事務局（ネネラコ内）

E-MAIL / [kuramatashirodesign-kyoto@nenelaco.com](mailto:kuramatashirodesign-kyoto@nenelaco.com) TEL / 06-6225-7885 FAX / 06-7635-7587  
〒531-0072 大阪市北区豊崎3-15-5 TKビル